

高層気象調査

日本環境（株）では環境影響評価等に必要の高層気象観測の業務を行っています。

高層気象調査とは

環境影響評価における高層気象調査は、清掃工場やエネルギー関連の計画施設等の上空において気温の逆転層等の状況を把握するために行う調査です。調査を行うことにより気温の逆転層の影響や上層の風の状況を踏まえた大気汚染に係る影響予測を行うことができます。

調査内容

調査方法：「高層気象観測指針」（気象庁）による方法

調査時期：一般的には4季または2季（夏季・冬季）

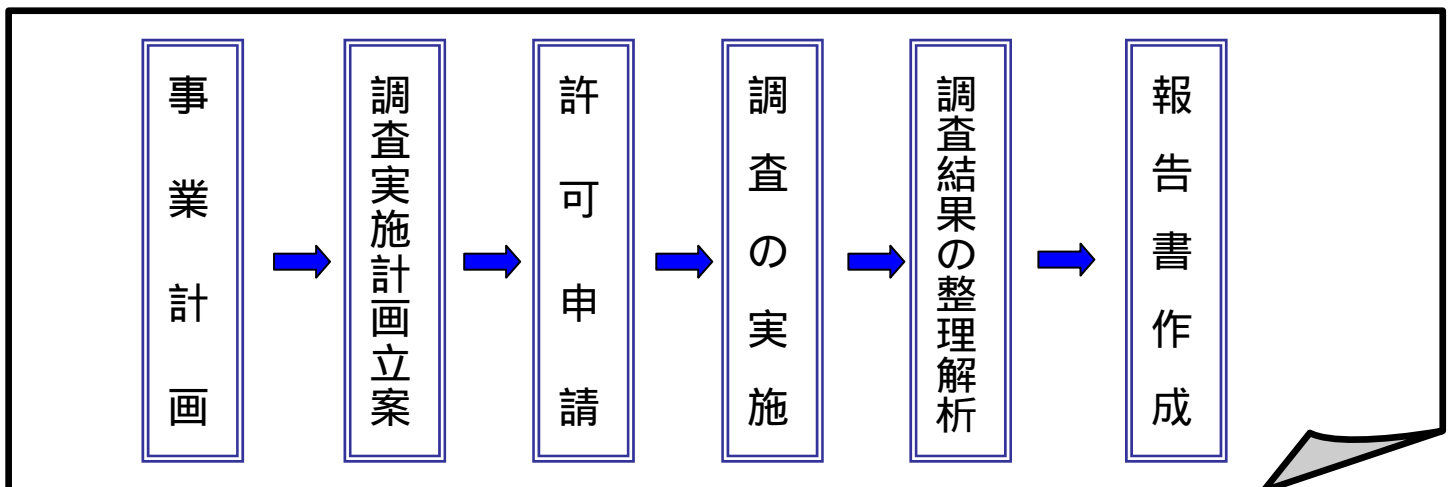
調査項目：風向・風速・気温・湿度・気圧等

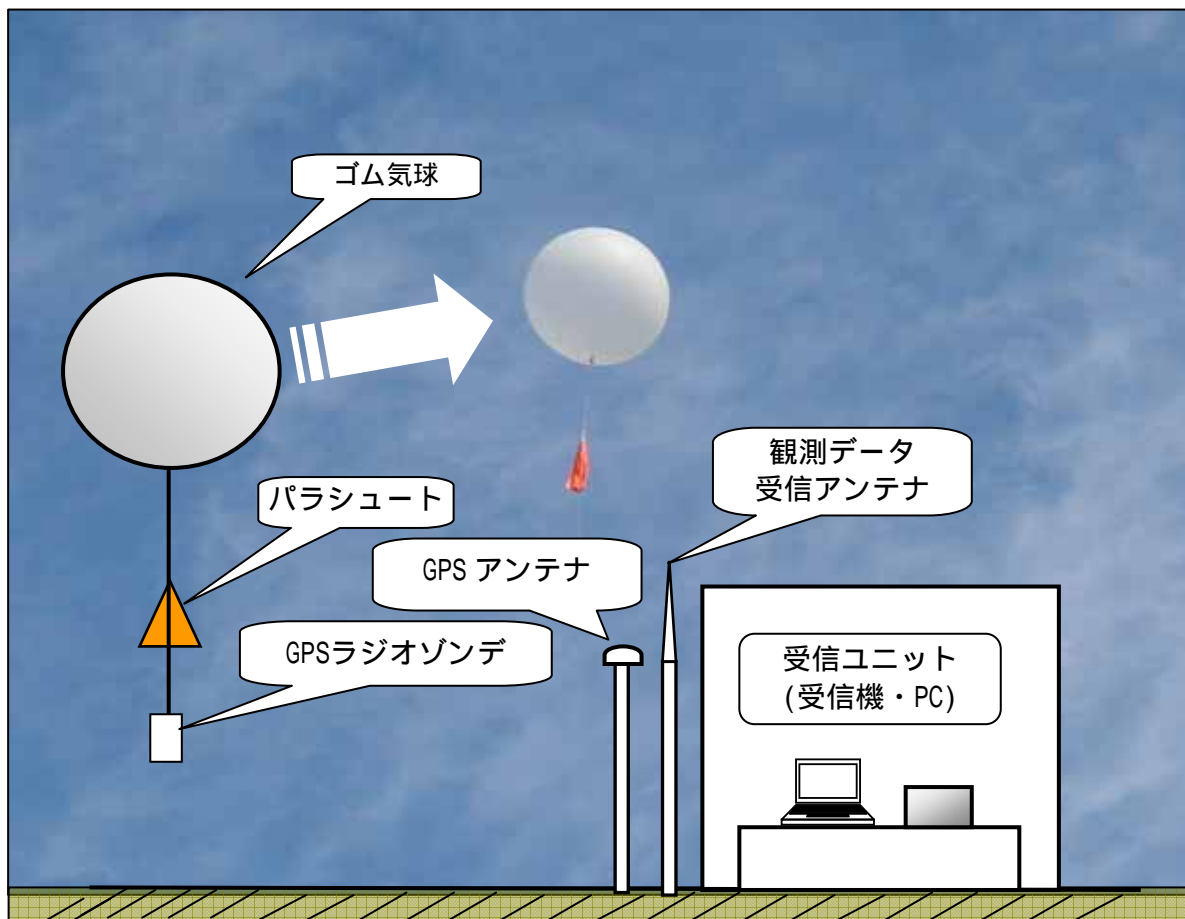
調査場所：計画施設またはその付近の上空

使用機器：ラジオゾンデ（GPSゾンデ等）・セオドライト等

必要な許可申請手続き等：航空法及び電波法に基づく許可申請等

調査内容





上図：システム概要
左図：GPS アンテナ

セオドライトを用いた上層風の観測も行っています。

お問い合わせ先



日本環境株式会社

www.n-kankyo.com

環境調査カンパニー

環境計量証明事業所

企画営業グループ 担当：高尾、小泉

〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央3-12-31

TEL.045-501-8929 FAX.045-504-2506